

オプションのアシストシステム - パフォーマンス向上のための安全性強化

718 ボクスター GTSと718 ケイマン GTSの標準装備にはすでに包括的な安全システムが含まれています。そのひとつがマルチコリジョンブレーキです。このシステムは、最初の衝突後に車両を自動的に減速させることで、それに続く二次的な衝突の程度を軽減することができます。また、ポルシェ スタビリティ マネジメントシステム (PSM) は、限界付近までドライブされたときでさえ、このミッドシップエンジンスポーツカーの挙動を制御下に保ちます。

ニューGTSモデルに用意されるアシスタンスシステムは、顧客それぞれの必要性に応じて個別に選択することができます。オプションのクルーズコントロール機能は、下り勾配を走行中に設定された速度を超えた場合に緩やかにブレーキをかけます。同じくオプションのアダプティブクルーズコントロールシステムには、PDKとの組み合わせで使用されるコースティング (惰性走行) 機能も含まれます。

レーンチェンジアシスト機能は、GTSモデルが複数の車線がある道路を高速走行中の安全性を高めます。車速が15km/hを超えると、システムは後部のレーダーセンサーを使用して車両後方およびドライバーの死角エリアを監視します。車速が30km/h ~ 250km/hのとき、システムはミラー取り付け部のフィニッシャーに組み込まれた警告灯を使用して、ドライバーに後方またはドライバーの死角から接近する車両の存在を知らせます。ドライバーが方向指示器を作動させるか、システムが車線変更を検知すると、警告シグナルが点灯します。レーンチェンジアシスト機能による利便性と安全性の向上は特に高速道路で本領を発揮します。このシステムは車両のコントロールには干渉せず、またいつでも解除できます。